

※2017年 月改訂

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。  
また必要な時に読めるよう大切に保存してください。

かぜの11の諸症状に

第②類医薬品

# カゼルト顆粒α

## ⚠ 使用上の注意

### ❌ してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります]

- 次の人は服用しないでください  
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください  
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください  
(眠気等があらわれることがあります。)
- 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください



### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。  
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3)高齢者。  
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(5)次の症状のある人。高熱、排尿困難  
(6)次の診断を受けた人。甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症※
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンスジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
※呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください  
便秘、口のかわき、眠気

裏面もよくお読みください。

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

**【効能・効果】**

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

**【用法・用量】**

次の量を、食後なるべく30分以内に水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	1 包	3 回
11歳以上15歳未満	2/3包	
7 歳以上11歳未満	1/2包	
3 歳以上 7 歳未満	1/3包	
3 歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)12歳未満の小児には、医師の診療を受けさせることを優先してください。\*

**【成分・分量】**

1 日量（3包3.0g）中

成 分	分量	はたらき
アセトアミノフェン	900 mg	熱を下げ、関節の痛み等をおさえます。
マレイン酸カルピノキサミン	7.5 mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりをおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24 mg	せき中枢に作用し、せきを鎮めます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60 mg	気管支を拡張して、せきを鎮めます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	240 mg	たんを出しやすくします。
無水カフェイン	75 mg	頭痛をやわらげます。
ベンフォチアミン （ビタミンB <sub>1</sub> 誘導体）	24 mg	かぜによるビタミンの消耗を補います。
リボフラビン（ビタミンB <sub>2</sub> ）	12 mg	

添加物として、グリチルリチン酸2K、部分アルファー化デンプン、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロースを含有する。

**【保管及び取扱い上の注意】**

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- (4)1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- (5)使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。

〈お問い合わせ先〉

本剤のご使用により、何かお気付きの点がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

日本薬剤株式会社「お客様相談窓口」

電話番号 076-424-2239

[月～金 9:00～17:00（祝日を除く）]

製造販売元 **日本薬剤株式会社**  
富山市東中野町一丁目1番1号

副作用被害救済制度の問い合わせ先  
（独）医薬品医療機器総合機構  
[http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
電話 0120 -149 -931（フリーダイヤル）